

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部基盤技術支援センター	■担当係	基盤技術支援センター
■評価事業名称	産学官連携推進事業		
■事業開始年度	平成23年度		
■評価事業コード	060500 - 108	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	01 産業間連携の促進	
	■施策	01 次世代につながる産業間連携の促進	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市工業振興計画		
■事業の目的と概要	地域中小製造業の経営や技術の高度化を促進するとともに他企業等との連携による企業革新が行われ、連携による信頼関係の醸成を基にした受発注の機会増高と企業間、地域間連携による危機管理をもって地域産業の振興につなげる。産学官組織と連携し、各種勉強会等を開催又は参加する連携の機会を提供するとともに、企業間、地域間の円滑な連携の推進を図る。 北上ネットワーク・フォーラムの事務局として活動。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	産学官連携推進事業	市内製造業者	産学官民・異業種交流等: 1回 全国規模イベント参加: 3回	産学官民・異業種交流等: 1回 、全国規模イベント参加: 2回

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	103	60			
人件費	629	1,603	2,664	2,904	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	732	1,663	2,664	2,904	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	他地域・組織との連携活動	18	16	10	9	モノヅクリンク関連、視察、総会等他地域・組織との連携回数

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 岩手大学金型研究センターや岩手大学大学院工学研究科の設置により、地域企業にとって産学官連携は、より身近なものになっている。	問題点・課題等 さらに産学官連携を推進していくためには、専門的な知識をもったコーディネーターが必要である。
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 <input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 <input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている <input type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 <input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input checked="" type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 <input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input checked="" type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策 指定管理者制度の導入検討に合わせて、外部アドバイザー制度の導入を検討し、コーディネート機能の充実を図る。		■今後の方向性 <input checked="" type="radio"/> I. 拡充 <input type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了